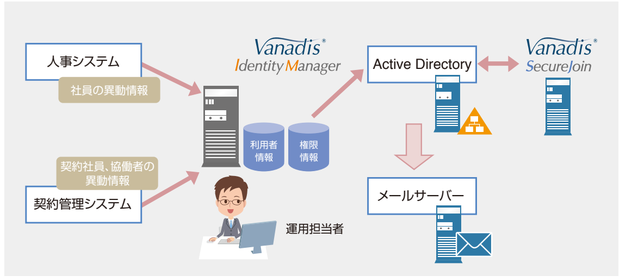
導入メリット

導入以前　統合ID管理の導入以前はシステム間の連携はなく、事業所や、グループ会社ごとに分散したディレクトリ、メールサーバー、業務サーバーに手動で登録作業を行っており、管理コストが増大していた。

導 入 後



- システム連携によるアカウントの自動払い出しにより処理を低減
- グループ会社、海外子会社も含めActive Directoryを統合、ID管理を導入しアカウント発行処理を自動化
- 利用会社、利用者属性に応じ異なるワークフローを整理しシステム化
- システム保守のみならず、業務運用もNTTデータグループでワンストップサポート
- Active Directoryを認証時のリポジトリとして利用することで機器の追加を最小限に抑えた構成でSSO対応が可能
- 認証方法によって利用可能なシステムを分けることが可能

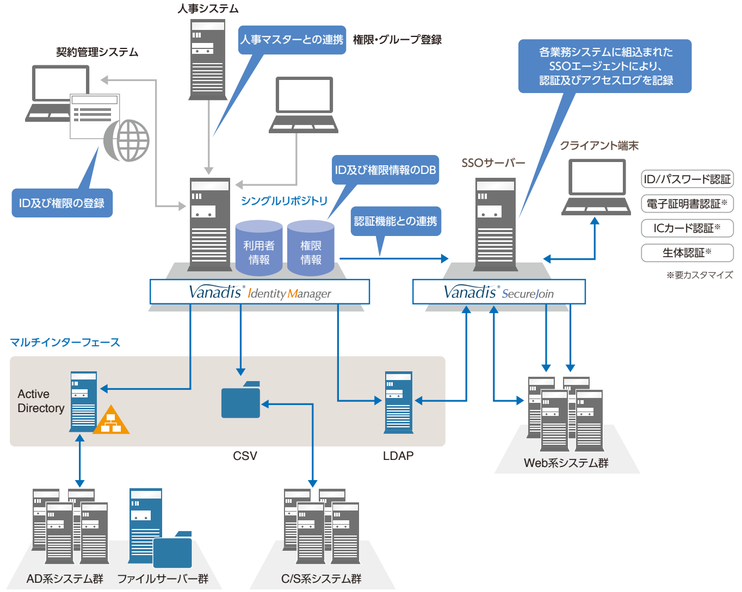
導入事例　さまざまな業種のお客さまにVanadis®をご活用いただいております。

主な業種
- 官公庁　●地方自治体　●保険・金融業
- 製造業　●通信業　●広告代理業
- 大手SI事業

10年以上の運用実績による信頼性の高いソフトウェアです。
450,000ユーザーを管理対象としたお客さまへの導入実績もございます。
課金体系はユーザー単位となっておりますので、事業規模に適した予算で導入することができます。

Vanadis® IdentityManager / Vanadis® SecureJoin　システム構成イメージ図

利用者情報と権限情報を一元的に管理し（シングルリポジトリ）、さまざまなインターフェース（マルチインターフェース）で、各業務システムに情報を提供して、各種サーバーとのスムーズな連携を実現します。



NTTデータ 先端技術株式会社
〒104-0052　東京都中央区月島1-15-7　パシフィックマークス月島
製品ページ　http://www.intellilink.co.jp/security/products/solution/vanadis/index.html
お問合せ先　vanadis-sales@intellilink.co.jp

(P_CP_2018_10)

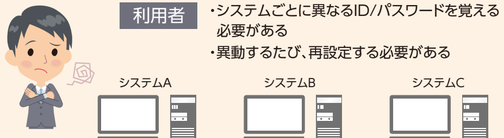
NTT DATA
Trusted Global Innovator

Vanadis® 認証基盤ソリューション

・統合ID管理　Vanadis® IdentityManager
・シングルサインオン　Vanadis® SecureJoin

認証基盤で、こんなお悩み抱えていませんか?

ID管理に関するお悩み



利用者

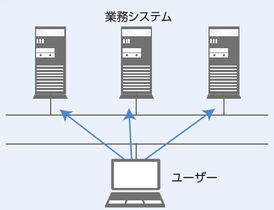
・システムごとに異なるID/パスワードを覚える必要がある
・異動するたび、再設定する必要がある

システム管理者や経営層

・組織が変わるたびデータを更新、業務が煩雑に
・手作業のためヒューマンエラー発生
・権限に基づく業務の利用制限を行いたい
・業務効率化を推進したい

ユーザー認証に関するお悩み

利用者　それぞれの業務システムに対し、ログインが必要



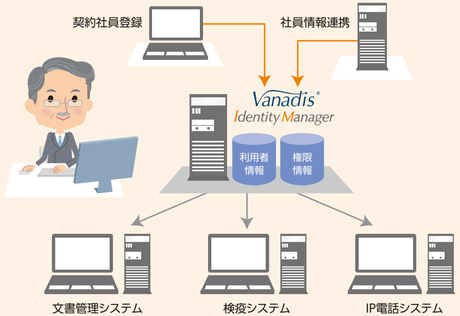
管理者

どちらがいい?
シングルサインオンを
導入したいが、
採用する方式に迷っている。

NTTデータグループの社内認証システムの構築で培った実績とノウハウ

統合ID管理 Vanadis® Identity Manager

日本の組織形態や人事制度にフレキシブルに対応できるソリューションです。
利用者、権限情報、グループ情報など、ID・権限を一元管理します。



主な機能

■ **IDのライフサイクル管理**
定期的なIDの棚卸し機能などによりIDの生成から消滅までのライフサイクル管理を実現。

■ **プロビジョニング**
利用者情報のメンテナンスを行う登録や属性の変更に連動して、必要に応じたイベントを自動的に実施。
権限自動管理のイベントでは接続する各システムへ権限の付与や停止などを自動的に行う。
LDAP、SOAP、ファイル(XML、CSV)など、主要な連携インターフェースに対応することで、多種多様なシステムにおいても利用可能。

■ **セルフサービス**
エンドユーザーが自分自身でパスワードのリセットやプロフィールの変更が可能に。
ヘルプデスクへの過剰な問い合わせなどを防ぐ。

■ **証跡の記録**
現在のIDの状態(生存ID、休止ID)権限設定状態などを出力。
IDの作成／破棄、権限の付与／変更などの記録とレポートを作成。

セキュリティポリシーの徹底
一貫したポリシーに基づくID管理が可能

利用者の利便性向上
一対のID/パスワードのみの管理となり、管理負荷が削減

運用管理負荷軽減
利用者・組織情報の自動配信、
利用者情報のセルフサービス化

IT投資コスト削減
アカウント管理、認証機能の開発が不要

シングルサインオン Vanadis® SecureJoin

SecureJoinは、Webのシングルサインオン製品です。
「エージェント型リバースプロキシ方式」により、
幅広いアプリケーションに適用でき容易に導入・運用が実現できます。

リバースプロキシ方式

メリット
■ 対象システムのプラットフォームが限定されない。
■ 基本的にシステムごとに手を入れないため、導入、メンテナンスの負担が少ない。

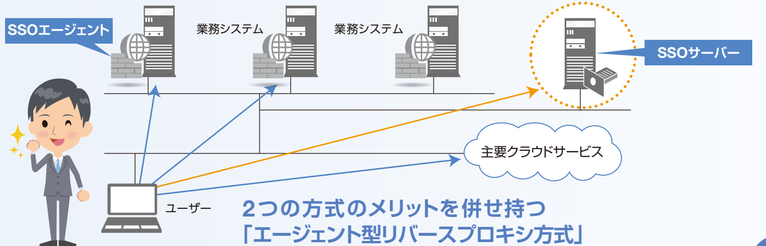
デメリット
■ すべてのトラフィックが認証サーバーを経由するため、高い負荷がかかる。
■ 導入の際にネットワーク構成を変更する必要がある。

＋

エージェントインストール方式

メリット
■ レスポンスのボトルネックとなる箇所が少ない。
■ 既存のネットワーク構成を変更する必要がない。

デメリット
■ Webサーバーのプラグインとして動作するため、動作環境に制限があり、Webサーバーに依存する。



SSOサーバーへのログインのみで、
ワンストップで業務システムを利用可能

2つの方式のメリットを併せ持つ「エージェント型リバースプロキシ方式」

エージェントインストール方式同様に、通信が分散されるためボトルネックが発生しない。SSOエージェントとWebサーバー間の通信はHTTPのため、原理的にWebサーバーに依存しない。

認証サーバーに負荷が集中しない
認証済みの端末はSSOサーバーにアクセスせずに業務システムを利用することが可能

Webサーバーを選ばない
SSOエージェントはWebサーバーとは独立して動作するアプリケーション

段階的なSSO対応が可能
業務システムにSSOエージェントを導入することでSSO対応が可能

既存のネットワーク構成を維持
SSOサーバーの追加およびSSO対象システムへSSOエージェントを導入するのみ

オプション
主要クラウドサービスとの認証連携
SSOエージェントの個別導入が難しい
クラウドサービスに対しても、
クラウドGWを利用することでSSO対応が可能